

校長室から感じたままに No 1

今年は桜の花が満開の中、始業式や入学式を迎えることができました。七林小自慢の色とりどりの花々や桜が子供たちの進級や入学を祝っているかのようでした。七林小学校は、1年生61名を加え、406名で2024年をスタートしました。

8日の始業式には、どの子も新しい先生や友達との出会いを楽しみに、今日から頑張るぞという思いがこもったきらきらした目をしていて大変嬉しくなりました。そんな子供たちに3つの事を大切にしてほしいと話しました。「みんなちがってみんないい」という金子みすゞさんの詩を紹介しながら

1. 自分を大切にしてほしい
2. 変われるチャンスを大切にしてほしい
3. いろんなことにチャレンジする気持ちを大切にほしい

ということを伝えました。

七林小学校の職員一同、チーム七林として力を合わせて一人一人の子供たちの心に寄り添える教育をしていきたいと思っておりますので、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

今年も、感じたこと、お知らせしたいこと、一緒に考えていきたいこと等を不定期ではありますが「校長室から感じたままに」という形で発信していければと考えています。

朝、昇降口に立っていると、子供たちが「おはようございます」と元気な挨拶と共に登校してきます。1年生もとても元気に挨拶をするので、「素晴らしいね」と声をかけるとその瞬間、にこにこ笑顔も返ってきます。子供が家を出るときに、スクールガードさんにも「大きな声で挨拶してね」と声掛けしていただけるようお願いします。